

## 平成29年第4回狭山市定例教育委員会会議録

開催日時 平成29年4月27日(木)  
午後1時45分から午後3時5分まで

開催場所 市役所 5階 教育委員会室

出席者 教 育 長 向 野 康 雄  
教育長職務代理者 吉 川 明 彦  
委 員 荒 川 和 子  
委 員 橋 本 秀 樹  
委 員 宮 崎 英 子

欠席者 な し

委員及び傍聴人を除くほか、議場に出席した者の氏名

|           |         |               |         |
|-----------|---------|---------------|---------|
| 生涯学習部長    | 滝 嶋 正 司 | 次長兼教育総務課長     | 杉 田 幸 伸 |
| 社会教育課長    | 田 中 肇 夫 | 中央公民館長        | 内 藤 光 重 |
| スポーツ振興課主幹 | 高 野 里 美 |               |         |
| 学校教育部長    | 井 堀 広 幸 | 参事兼教育指導課長     | 和 田 雅 士 |
| 学務課長      | 中 山 昭 夫 | 入間川学校給食センター主幹 | 田 中 進 一 |
| 書記        | 堀 川 清 美 |               |         |

会議の公開・非公開 議案第12号については、個人に関する情報が含まれ、また、公にすることにより、意思決定の中立が損なわれるおそれがあることから、非公開とした。

傍聴者数 0名

### 報告事項

- ・狭山市立新狭山公民館新築工事に係る工期の変更について

報告者(社会教育課長)

#### (要旨)

当初の工期は、平成28年6月22日から29年3月28日までを予定していたが、工期内の完成が困難となったために工期を5月15日までに変更したものである。なお、5月15日に引渡しを受け、6月1日に開館する予定である旨の報告がなされた。

- ・狭山市立新狭山公民館開館記念式典について

報告者（中央公民館長）

（要旨）

6月1日（木）からの供用開始にあたり、5月31日（水）午前10時から新狭山公民館ホールにおいて開館記念式典を挙げる旨の報告がなされた。

- ・おりぴいリンク利用状況結果について

報告者（スポーツ振興課主幹）

（要旨）

1月14日（土）から3月31日（金）までの土・日、春休みの期間合計26日間開設した。利用者数は、中学生以下593人、高校生以上229人で合計822人であった旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、初めての取り組みで大盛況だったと思うが、事故や問題点等があったのかとの質疑に、事故や問題点等無かった旨の答弁がなされた。

- ・平成28年度市内公立中学校卒業者の進路状況の概要について

報告者（教育指導課長）

（要旨）

公立高校の合格率は、市内平均で83%であった。残りの17%については、第一希望が公立であっても、私立等併願校を受験し合格してそちらに進学している生徒たちである。なお、この段階で未定の生徒が市内で3名いる旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、合格率について、昨年度と比べてどのように考えているのかとの旨の質疑に、公立高校の合格率だけをみれば、もう少し高い数値が望ましいとは考えているが、この中には、私立が決まっていってチャレンジで公立の比較的進学校といわれているところを受けたいという子供も近年増えているので、こういった数字が出てしまうのはやむを得ない部分もあるが、公立高校の合格率を9割に近いくらいの進路指導ができるようにしていけたらと考えている旨の答弁がなされた。進路未定の3人の生徒は、今も担任の教員ないし校長が関わっているものと思うが、今後決まらない場合、地域でその家庭を生徒と一緒にみてもらう連携のようなことはしているのかとの質疑に、この3名については、教育指導課としても追跡調査をかけ、学校と連携を図りその後の状況を把握した上で、民生委員或いは要保護対策協議会とも連携を図って、この生徒たちのためにより良い道を探っていければと考えている旨の答弁がなされた。所属するところが無くそして家庭の中で孤立していくという状況は避けたいと思うので、誰かが関わって温かく見守れる方がいることが良いと思う旨の意見がなされた。

- ・平成29年度狭山市立小中学校の児童生徒数・学級数について

報告者（教育指導課長）

（要旨）

御狩場小学校では、6学年中4学年が単学級に、奥富小学校及び笹井小学校ではそれぞれ一つの学年が単学級となっている。小学校の学級数は、昨年に比べ特別支援学級が3増、通常学級は2減となっており、児童・生徒数は140名の減となっている旨の報告がなされた。

- ・平成29年度狭山市立小中学校の教職員数について

報告者（教育指導課長）

（要旨）

県費負担教職員は、昨年度と比べ小学校では2名増で、特別支援学級の学級数が増えていることによるものと考えている。中学校では、4名の減員となっており、小・中学校合わせ2名の減員となっている。加配では、少人数加配また定数外加配では様々な種類の加配が付けられている旨の報告がなされた。

- ・平成29年度狭山市立幼稚園園児数及び教諭数について

報告者（学務課長）

（要旨）

園児数については、昨年度に比べて入間川幼稚園で2名減、水富幼稚園で3名減となっている。教諭数については、昨年度と同じである旨の報告がなされた。

- ・平成29年度学童保育室入室状況について

報告者（学務課長）

（要旨）

定員については、入間川小学童保育室及び山王小学童保育室において拡張工事を行なったこと、また、柏原小第二学童保育室を新設したことから90名の増となっている。これに伴い待機児童は、昨年4月現在では52名であったが本年は14名に減少している旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、入間川東小第一学童保育室に待機児童がいるにも関わらず、定員を満たしていないがその理由はとの質疑に、待機児童は、全て同じ学年であり、入室の条件が同じであることから現在協議中である旨の答弁がなされた。40名の定員に対して現在37名が入っているが、待機の8名全員入れるというのはどうかとの質疑に、現在の状況では、非常に厳しい状況である旨の答弁がなされた。入間川東小第二学童保育室も含めると5名の空があるので、8名入室できないものか。何とか努力をしてもらいたい旨の意見に、指定管理者と協議し、できるだけ待機を減らすように努力する旨の答弁がなされた。定員に対して児童数がオーバーしているところがいくつか見受けられるが、オーバーしていても良いのかとの質疑に、学童保育室には、一人当たり

1. 65平米という面積基準があるので、保育室のレイアウト等を見直して面積基準に合致していれば、可能な限り受け入れている状況である旨の答弁がなされた。指導員の数と一人当たりの面積が条件を満たしているのであれば、定員を増やしたらどうか。気をつけなければいけないことは、待機児童をできるだけ出さないということであるが、無理に入れて事故や不都合なことが起こってしまうということは厳に注意しなければいけないことだと思う旨の意見がなされ、保育現場の現状もみながら、改善を図っていきたい旨の答弁がなされた。多くの学童保育室が指定管理になっているので、適正な保育が行われるように管理してもらいたい。モニタリングなど必要だと思う旨の意見がなされた。広瀬小学童保育室は、入室希望児童数に比べ定員が少ないが、本来ならば第一、第二というように増設すべきではないのかと思うが、その考えはとの質疑に、学校の余裕教室の状況をみながら順次拡張を図っていく予定である旨の答弁がなされた。

- ・平成29年度狭山市学校（園）医・学校歯科医・学校薬剤師について

報告者（学務課長）

（要旨）

学校医等については、学校保健安全法の規定に基づいて配置しているものであり、今年度6名が新任となった旨の報告がなされた。

- ・平成28年度在学学生奨学金貸与決定者一覧及び平成29年度新入学生奨学金貸与決定者一覧について

報告者（学務課長）

（要旨）

今年の1月に規則の改正をした。変更点としては、大きなものが3点あり、世帯収入の要件について、今までは参考程度としていたものを、変更後は生活保護基準の2倍までと所得基準を新たに設けた。成績基準は、従前はなかったが、変更後は基本的には2か年分を見るように変更している。なお、成績基準は、経過措置として平成30年10月31日までは、参考程度としている。受け付け月について、これまでは随時受け付けていたが変更後は10月と2月の2回のみとした旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、成績基準については、平成31年度から急に行っても判断が難しいと思うので、前年度から提出してもらい参考にしたらどうかとの質疑に、データとして蓄積する必要があると思うので、再度検討していきたい旨の答弁がなされた。今年の1月の運用適正化の後、新しく申請があったと思うが、適正化前と比べてどのような状況かとの質疑に、事前相談の段階で制度の変更点等について丁寧な説明に心がけたため、申請に至らなかった方がいると思われるが、その数については把握していない旨の答弁がなされた。こういった社会状況の中で大変困っている方もおり、そういう方を応援するシステムなので、できるだけ後退しないように、応援するような形で整えていっ

てもらいたいと思っている。できるだけ応援していくような仕組みをこれからも模索してもらい旨の意見がなされた。

・各種審議会等の会議結果概要について

報告者（教育指導課長）  
（入間川学校給食センター主幹）  
（社会教育課長）

（要旨）

平成28年度第2回狭山市いじめ問題審議・調査委員会、平成28年度第2回狭山市立学校給食センター運営委員会、平成28年度第2回狭山市立博物館協議会及び平成28年度第3回狭山市文化財保護審議会の開催結果について、その概要の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、学校給食センター運営委員会において、貧困家庭が多くなってきたということであるが、昨年度の給食費の支払い状況はどの質疑に、収納状況については99%以上である旨の答弁がなされた。

・狭山市教育委員会後援名義の使用行事一覧について

報告者（スポーツ振興課主幹）  
（社会教育課長）

（要旨）

スポーツ振興課関係1件及び社会教育課関係7件の申請があり、審査の結果、使用許可を行った旨の報告がなされた。

## 議 案

### 議案第12号 狭山市公民館運営審議会委員の委嘱について

狭山市公民館運営審議会委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱するため、提案がなされたものである。

議案第12号については、原案可決した。

以 上